

2022年9月、多古町定例議会で、日本共産党の石渡悦子議員、菅沢ひろたか議員が行つた一般質問の概要をお知らせします。

町民のみなさんのご意見・ご要望をお寄せください。

## 高齢者の補聴器に助成を

### 【石渡議員】

高齢者の補聴器購入補助について、何度も求めてきたが、加齢による難聴は、誰にも起る現象である。

コミュニケーションが図りづらくなり、心理的、身体的影響にも表れてくるとされてい

る。多古町は、3人に1人が規定以下で身体障害者の認定を受けた場合は、支給制度がある。町として助成制度を検討するうえで、補聴器が認知症に対して予防効果があるかどうか、

多古民報 議会活動報告

多古町は、3人に1人が規定以下で身体障害者の認定を受けた場合は、支給制度がある。町として助成制度を検討するうえで、補聴器が認知症に対して予防効果があるかどうか、

多古民報  
2022年10月9日 第36号  
日本共産党多古町議会議員  
石渡 悅子  
0479(75)0032 090-6498-3560  
菅沢ひろたか  
0479(75)1706 090-8680-7124



石渡悦子 議員

見極めが必要であると考えており、今後、国

の動向や研究結果を注視していく。

【石渡議員】 党の東京都議団主催の講演会で、慶應大学の医学部の小川先生の講演の論文で、

【平山町長】 私は、障

加齢性難聴者の実態調査をしているか伺う。

